



はこだて エコライフのすすめⅡ

ストーリー

～ある家族のエコライフチャレンジ物語～



函館太郎さんは、転勤のため今年の春から5年ぶりに函館で働くことになりました。ある日、ラジオから「はこだてエコライフ」を紹介する声が聞こえてきました。最近、地球環境の変化が少し気になっていた太郎さんは早速「はこだてエコライフ」について調べてみました。

すると、地球温暖化の原因といわれている二酸化炭素（CO₂）の排出量を削減するための行動であることが分かり、自分でも試してみようと思いました。

太郎さん一家は、太郎さんと妻の花子さん、小学校5年生のエコちゃんと今年小学校に入学したライフ君の4人家族です。市内のアパートに住んでいてマイカー通勤の太郎さんは、最近、エコドライブ講習会を受講し、ふんわりアクセルなどを心掛けています。

また、夕食時は、家族の会話の時間として1時間ほどテレビを見ないことにして、普段からテレビや洗濯機などのコンセントを抜くようにしました。冷蔵庫もできるだけ開閉回数を減らし、花子さんも毎日のパソコン使用時間を1時間短くしました。

先日、洗面所の照明が切れたので、白熱電球から消費電力が少ないLED電球に交換しました。

その他にも、お風呂は間隔をあけずに続けて入り、シャワーの流しっぱなしをやめたり、洗濯はできるだけまとめ洗いをしています。

冬の暖房は石油ファンヒーターですが、寒い時は厚着をするなど工夫をして室温は20℃を目安にしました。

こんな取り組みにチャレンジした太郎さん一家は1年間で536.4kgのCO₂を削減することができました。これは、函館に住んでいる4人家族が、家庭から1年間に排出するCO₂のおよそ7%にあたります。

太郎さん一家では、エコライフに取り組むことで大きな節約効果があったので、節約できた家計費を合計して一家の楽しみに使ったんじゃ。

ここで問題を出したい！

太郎さん一家が節約できた家計費で楽しんだのは、①～④のどれかな？

- ① 一家で五稜郭タワーに登った（約2,500円）
- ② 一家で回転寿司で食事をした（約6,000円）
- ③ 一家で焼肉食べ放題に行った後
ロープウェイで夜景を満喫した（約11,500円）
- ④ 一家で湯の川温泉に一泊した（約35,000円）

☆答えは、次ページじゃ→



節電などの省エネ行動は地球温暖化防止につながります

それぞれの取り組みを実践することによって、1年間で節約できるおおよその金額と、削減できる二酸化炭素（CO₂）の量を表示しています。

照明

点灯時間を短くする 省エネタイプの照明に交換する

点灯時間を1日1時間短くした場合（1灯あたり）

- 白熱電球（54W）の場合

約**430円**の節約、**6.9Kg**のCO₂削減

- 蛍光灯（12W）の場合

約**100円**の節約、**1.5Kg**のCO₂削減

○白熱電球から電球型LEDランプに交換した場合
（54Wの白熱電球から8.8WのLEDランプに交換した場合）

約**1,990円**の節約、**31.6Kg**のCO₂削減



外の明るさを取り込もう

待機電力

待機電力を削減する

○テレビや洗濯機など機能上支障のない機器をコンセントから抜き待機電力を半分に減らした場合

約**3,140円**の節約、**49.9Kg**のCO₂削減

☆家庭で消費する電力の約6%が待機電力です。主電源を切りましょう。また、長時間使わない機器はプラグを抜きましょう。「スイッチ付きタップ」を使えば簡単です。



テレビ

テレビを見ない時は消す

1日1時間見る時間を減らした場合

- 液晶（32V型）の場合

約**370円**の節約、**5.9Kg**のCO₂削減

- プラズマ（42V型）の場合

約**1,240円**の節約、**19.8Kg**のCO₂削減

☆音量を不必要に大きくすると無駄な電気を消費します。部屋の広さや見る人数に合わせて調節しましょう。



テレビを消してお話タイム!



冷蔵庫

無駄な開閉はしない ものを詰め込みすぎない

- 開閉の回数を半分に減らした場合

約**230円**の節約、**3.6Kg**のCO₂削減

- いっぱい詰め込んだものを半分に減らした場合

約**960円**の節約、**15.3Kg**のCO₂削減



パソコン

使わない時は電源を切る

1日1時間利用時間を短くした場合

- デスクトップ型の場合

約**690円**の節約、**11.0Kg**のCO₂削減

- ノート型の場合

約**120円**の節約、**1.9Kg**のCO₂削減



電源オプションも見直そう!

↓ 表紙の問題の答え ↓

正解は④の一家で湯の川温泉に一泊!

なんと**35,280円**の節約効果があったんじゃ。

☆正解は④じゃが、もちろん④の代わりに①+②+③を楽しむこともできたわけじゃよ。

太郎さん一家がエコライフで節約できた**35,280円**は、赤ペンでチェック○した行動の節約効果の合計じゃよ。



暖房器具

室温は20℃に設定する



必要などきだけつける

暖房の設定温度を21℃から20℃にした場合（外気温度6℃）

1日1時間運転を短縮した場合（設定温度20℃）

●ガスファンヒーターの場合
約1,130円の節約, 18.6KgのCO₂削減

●ガスファンヒーターの場合
約1,830円の節約, 30.2KgのCO₂削減

●石油ファンヒーターの場合
約820円の節約, 25.4KgのCO₂削減

●石油ファンヒーターの場合
約1,360円の節約, 40.9KgのCO₂削減

出かける時や就寝する時は、少し前にOFFにしてもすぐには寒くならないから、15分位前にOFFにしよう！



給湯器

お風呂は前の人が出たらすぐ入ろう



間隔をあげずに風呂に入る
シャワーの流しっぱなしをやめる

●間をあげないで風呂に入った場合（2時間後に入る場合との比較）
約5,270円の節約, 87.0KgのCO₂削減

●シャワーで流す時間を1分間短縮した場合
約2,760円の節約, 29.1KgのCO₂削減

洗濯機

まとめ洗いする

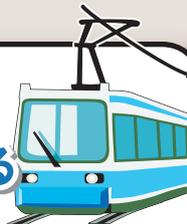


4割の容量で2度洗っていたものを8割の容量で1度で洗う場合
約3,950円の節約, 2.1KgのCO₂削減

☆お風呂の残り湯を洗濯に再利用して水の量を節約しましょう。また、すすぎは、注水すすぎより、ためすすぎにしましょう。

公共交通

環境にやさしい
公共交通機関を利用する



週2日往復8kmの車の運転をやめた場合

約9,380円の節約, 160.2KgのCO₂削減

☆電車やバスは、一度に多くの人を運ぶことができる環境にやさしい交通手段です。車を利用しない日を決めるなどして、公共交通機関や自転車、徒歩で出かけてみましょう。

自動車

エコドライブに
取り組む

エコドライブ講習会で教わった
ふんわりアクセル...



●発進時にふんわりアクセルを心がけた場合
約11,370円の節約, 194.0KgのCO₂削減

●早めのアクセルオフを心がけた場合
約2,460円の節約, 42.0KgのCO₂削減

●アイドリングストップを心がけた場合
約2,360円の節約, 40.2KgのCO₂削減

電気使用量を「見える化」できる便利な節電グッズ

家庭でも簡単に設置できる電力測定器を使用することで、使用電力量や電気料金がひと目で分かり、節電に役立てることができます。



家全体の電力量を測定するタイプ

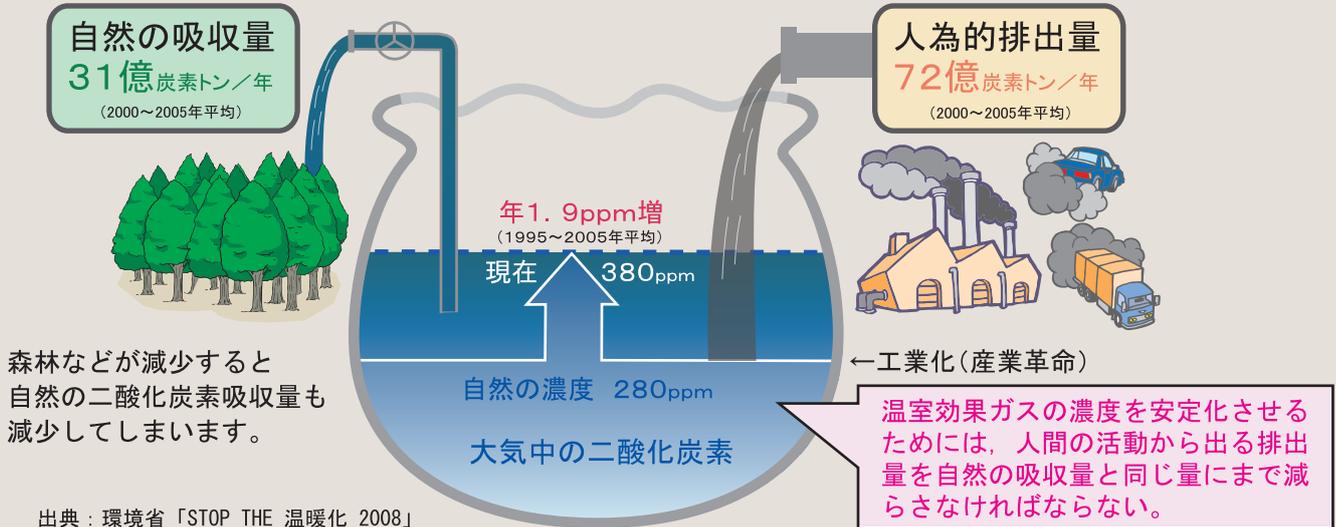


電気製品ごとの電力量を測定するタイプ

☆函館市では電力測定器を無料貸出しするモニター制度を実施しています。（詳しくは環境部ホームページをご覧ください）

地球温暖化とは

- ・産業革命が始まった頃の大気中の二酸化炭素濃度は280ppmでしたが、現在は約1.4倍の380ppmに上昇しています。
- ・社会・経済活動により、二酸化炭素などの温室効果ガス濃度が高まり、地球から熱が放出されにくくなった結果、地球の平均気温が上昇するようになりました。この現象を地球温暖化といいます。



全道、全国と函館市の1人当たりの二酸化炭素排出量の比較

年度/区分	函館市 (t-CO ₂ /人・年)	全道 (t-CO ₂ /人・年)	全国 (t-CO ₂ /人・年)
1990 (基準年)	7.92	8.83	8.14
2007 (基準年比)	8.31 (+4.9%)	10.45 (+18.3%)	9.03 (+10.9%)

(資料：函館市地球温暖化対策実行計画(区域施策編))

函館市民1人あたりの二酸化炭素排出量は、全道や全国と比べると少ないですが、年々増加しており、2020年度には基準年比で+11.4%まで増加すると推計しています。増加の主な原因は、家庭での電気使用量の増加や自動車保有台数の増加と考えられます。

函館市地球温暖化対策実行計画では、2020年度に基準年比25%の削減を目指しているんじゃ。



～ある家族のエコライフチャレンジ物語 20年後～

ストーリー



あれから20年が過ぎました。

今では「はこだてエコライフ」に取り組む人も少しずつ増え、函館市民一人ひとりが地球にやさしいライフスタイルとは何か考えるようになりました。

小学校5年生だったエコちゃん  も、今ではお母さんになり、自分の子どものためにエコライフを続けています。

ライフ君  はなんと、今年の春から函館市環境課でエコライフのPRなどの仕事をしています。

ライフ君の推計では、今年も函館市民1人当たりの二酸化炭素排出量が10年連続で減少しそうです……。

「はこだてエコライフのすすめⅡ」

平成24年11月発行 函館市環境部環境総務課 函館市日乃出町26番2号 TEL 0138-51-0758 FAX 0138-56-4482

☆本リーフレットや地球温暖化対策に関することは、「環境部ホームページ <http://www.city.hakodate.hokkaido.jp/kankyoh/>」をご覧ください。

このリーフレットは、再生紙を使用しています。